

こどもの新たな居場所「日本一こどもの声でにぎやかな美術館」の実現



「ふるさと美術館」を会場に、子どもの興味の幅を広げるコンテンツを全9回実施。

- コンテンツは町民、あるいは町に縁がありこの事業に参画したいという方々による助け合いで提供。
- コンテンツは子どもを主役に、親子で楽しめる物を先生役の方々と連携し構築。
- 親が不在で子どもだけで来てもそれをフォローできる体制の構築と、交通手段の提供であらゆることものの居場所として提供。

事業目的

- 町に7月にリニューアルオープンした「ふるさと美術館」に、世代を超えた関わり合い・コミュニケーションの活性化プラットフォーム「みんななび」を用いて、町内に点在するあらゆるこどもの居場所を学校から徒歩5分の美術館に集め、こどもの新たな居場所をつくる。
- 朝日町では、児童館や放課後児童クラブといった仕組みとしての居場所に加えて、豊かな自然、各地区の文化活動、助けあいの文化にもとづく地域交流等、様々な居場所となりうる環境がある。
- 一方で、朝日町の児童の半数はスクールバスで登下校を行うなど、こどもにとって居場所の選択は、移動手段に大きく制限される。こどもが多様な居場所の選択をできるよう、移動手段に捕らわれない居場所の実現を目指すことを目的とする。

※事業の実施内容については、次ページより始まる。

実施結果

■令和5年度コンテンツ一覧（居場所づくり事業）

- 8/19(土) **感じる** 自然の資源を使って、モノづくりにチャレンジしよう！
- 8/26(土) **表現する** 実際にテレビ番組の制作にチャレンジしよう！
- 9/10(日) **表現する** ふうせんの雲～軽くて巨大なボリュームを体験しよう！～
- 9/24(日) **考える** ものを壊して、仕組みを一緒に調べよう！
- 11/19(日) **表現する** ワクワク！親子でレザークラフトに挑戦！
- 12/10(日) **表現する** 絵で自分の気持ちを表現しよう！
- 12/17(日) **感じる** 飼育員のお仕事 生き物を間近で観察しよう！
- 2/25(日) **表現する** オリジナル竹とんぼを作って飛ばしてみよう！
- 3/3(日) **考える** おいしく、楽しく、災害にも備えよう！

【居場所づくり事業（みんななび）】2023年度 全9回コンテンツ実施 参加人数206人

（参考）

【図書館コンテンツ（みんななび）】2023年度 全47回コンテンツ実施 参加人数482人
【全体】2023年度 全56回コンテンツ実施 参加人数688人

8/19（土）自然の資源を使って、モノづくりにチャレンジしよう！長崎喜一さん（夢創塾提供） 5

■第1回 8/19(土)13:30-15:30



感じる

自然の資源を使って、モノづくりに
チャレンジしよう！

美術館で「夢創塾」が出張講座！

自然体験

和紙

電池

塩づくり

海水

美術館



- 参加人数はこども20人（保護者13人）
- 元々、朝日町で自然学校教室を提供していた夢創塾になにかやっていただけないかご相談し、実施に至った。
- 地元で自然体験学校を提供する「夢創塾」の長崎さんをお招きし、はがきづくりや塩づくりなどを体験。
- 小さな町でも交通の制限があり、中々体験機会がないコンテンツを生活圏にある美術館で出張実施することで、新たな体験機会に。

● 参加者の感想

紙をすくうのが楽しかったです。うまくできて良かったです。（小4,男の子）

海でとった海水でつくった塩を料理で使いたいと思いました。（女の子）



■第1回 8/19(土)13:30-15:30



感じる

みんな知ってる？ふるさとのヒーロー「宮崎太郎」

昔話

宮崎太郎

朝日町

こども版みんななび

- 参加人数はこども20人（保護者13人）
- 夢創塾のコンテンツ実施前の30分をいただき、実施。
- 地元ゆかりの人物、宮崎太郎について自身の研究成果をみんななびで発表したい！という寺崎君の発案から、こども先生第1号が実現。学校では”機会の平等”の観点から創出することのできない子供による自発的な発表の機会を、みんななびで実現。
- 発表の中には参加者に選択問題を問いかける場面もあり、聞いている側も楽しく発表を聞いていたように感じた。

寺崎君の感想

自分は先生役をして、いつも見ている講座をしている人の大変さがわかって、すごく学べました。

8/26 (土) 実際にテレビ番組の制作にチャレンジしてみよう！ (講師:富山テレビ放送) 7

■第2回 8/26(土)10:00-12:00



表現する

実際にテレビ番組の制作に
チャレンジしてみよう！

新しい美術館を題材にテレビ番組を作ろう！

映像

テレビ

ニュース

エンタメ

富山テレビ

- 参加人数はこども7人 (保護者3人)
- みんなのじの講師を探すのを協力していただいている富山テレビ放送さんにご協力いただき、実施する運びとなった。
- 地元メディアである富山テレビ協力のもと、今年7月にリニューアルオープンした朝日町立ふるさと美術館を総力取材！美術館で開催していた特別展を回りながら取材をし、カメラを担いだりもしました。プロに教わる体験を通して、より美術館を身近に、自分たちの好きな居場所として感じるきっかけに。
- 参加者の感想
- ニュースの作り方がわかった。テレビにするにはもっとたくさんの方が関わってると思った。楽しかった。(小6,女の子)
- カメラを持ってみたい、撮ってみたい、ふるさと美術館を紹介するのが楽しかったです。(小5,女の子)



9/10（日）ふうせんの雲～軽くて巨大なボリュームを体験しよう！～（小松さん提供）

8

■第3回 9/10(日)13:00-15:00



表現する

ふうせんの雲
～軽くて巨大なボリュームを体験しよう！～
ふるさと美術館で開催中の特別展との
コラボ講座を実施します！

雲

ふうせん

コラボ

モビールアート

- 参加人数はこども22人（保護者約9人）
- 小松さんは朝日町にある旧ふるさと美術館で美術展を開催した過去があり、今回7月にリニューアルオープンしたふるさと美術館で特別展を実施されており、なにか子どもたち向けにコンテンツを提供できないか
- モビールアート作家小松宏誠氏とのコラボ講座。
- 朝日町立ふるさと美術館で開催していた移転開館記念特別展とのコラボ講座として実施。
- ビニール袋を使った巨大なモビールをみんなで製作。
- 本事業によって子供たちに興味・関心を持ってもらうことで、町で元々開催していた特別展と相乗効果を生むとともに、美術館の場としてのリソースを有効的に活用。
- 参加者の感想

風船みたいにくっつけて雲みたいにしたのが楽しかったです。（小1.女の子）

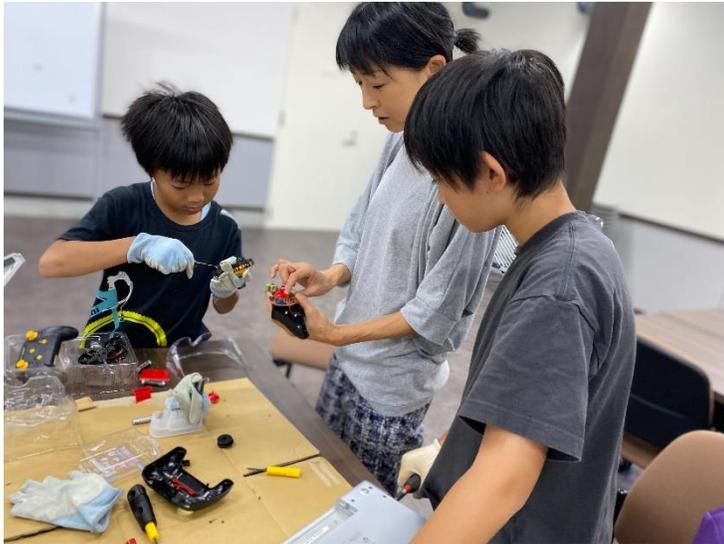
袋をいっぱい膨らませたり縛ったりしたのが楽しかったし、雲の完成度がすごかった。（小3.女の子）



との相乗効果を

9/24（日）ものを壊して、仕組みを一緒に調べよう！（林まりかさん提供）

■第4回 9/24(日)10:00-12:00



考える

ものを壊して、仕組みを一緒に調べよう！
身近なモノはどうやって動いているか覗いてみよう！

分解

電化製品

回路

電気

- 参加人数はこども10人（保護者4人）
- 昨年度、ロボットに関するみんなびを実施していただき、今後も協力させていただきたい
- 地元から東大工学部を経て、ロボットテクノロジー事業を行うベンチャー「キビテク」を設立した林氏によるコンテンツを開催。お家にある要らなくなった電化製品やおもちゃなどを持ってきてもらい、実際に分解してその中身を覗いてみることで、モノの構造や仕組みを知る体験に。
- 子どもたちは、パソコンやプリンター等をドライバーや自分の手を使って分解し、講師の林さんから分解した部品についての説明を聞いて関心を深めた。
- 最後は、前のスペースで分解して出た部品と電子回路についての説明とどうすれば豆電球に明かりが灯るかの実験を行った。



11/19(日)実施コンテンツまとめ (朝日町立ふるさと美術館)

10

■第5回 11/19(日)10:00-13:30

表現する 松下さん



ワクワク！
親子でレザークラフトに挑戦！

ミニ財布を作ろう！

レザークラフト

牛皮

ミニ財布

親子

美術館

- 参加人数はこども9人（保護者5人）
- 博報堂からのご紹介で本コンテンツを実施する運びとなった。
- 朝日町在住の松下さんによるコンテンツ。レザークラフトは趣味で行っている。
- ミニ財布の作り方の説明の際に、実演とスケッチブックを用いた説明がされた。子供と大人のどちらも分かりやすかったと感じた。
- 高学年の児童は、最後まで集中してミニ財布を製作し、仕上げていた。
- 元々、1時間半の予定だったが、作業が思ったよりも難しく、時間がかかってしまい、1時間半の予定が早い人は2時間半、最長で約3時間の講座となった。
- 低学年の子供たちは、10時~12時までの2時間はなんとか集中力が続いていたが、2時間が過ぎたあたりから集中力がなくなり、体験学習室の椅子で遊んでいた。
- コンテンツ自体はとても面白かった。人数が5名程度だったら、もう少しスムーズだったかも。



完成品

製作するミニ財布の紹介（同時に牛皮の紹介）

5分

実演して作り方の説明
（材料は財布の形に切り取られた牛皮2枚）

5分

1枚目の牛皮に線を引いて、ほぼ等間隔で穴をあける

30分

開けた穴に針2本を使って縫い進める

40分

もう1枚の牛皮も同様に穴をあけ、
1枚目の牛皮と重ねて縫っていく

40分

最後に、留め具とゴムを付けて完成

30分

作り終わった人から順次解散

12:30~13:30



12/10(日)実施コンテンツまとめ~子ども編~ (あさひ野小学校体育館)

11

■第6回 12/10(日)10:00-11:30



表現する 山崎たかしさん

【みんなび1周年企画】絵で自分の気持ちを伝えてみよう！

プロのイラストレーターと絵を描こう！

1周年企画 # 色紙 # 体育館

子→親 # 絵 # 感謝の気持ち

- みんなび1周年企画のコンテンツ
- 参加人数はこども26人,保護者12人,講師7人
- 以前、朝日町のイベントで似顔絵を描いていただいたこともあり、今回お声がけをさせていただき実施に至った。
- 体育館では、イラストレーターの山崎たかしさんによるコンテンツを実施
- 山崎さんが描いた下書きを参考に色紙に下書きをし、ペン入れを行った。
- 2-3枚描ける子は複数枚描いた。
- 低学年は山崎さんが補助に入り、ガイドを書いてもらってそこに色を塗ったり、線を書いたりした。
- 講師向けのイラストを描き終えたら、家族向けのイラストを色紙に描いた。
- サンプルを参考にして描いたり、山崎さんが回って教えていった。
- 子どもたちの方が早めに終わったので、座談会が終わるまでは体育館で遊んでいた。



10:05

講師紹介

4分

10:09

講師&保護者別室へ移動 (保護者1名除く)

10:10

子ども側スタート (色紙に下書き)

30分

ペン入れ (「ありがとう」「名前」入れて完成)

10:40

家族向けの色紙を渡してペン入れ

11:15

完成

35分

11:35

保護者と講師合流・お披露目

20分

11:45解散



12/10(日)実施コンテンツまとめ～保護者編～（あさひ野小学校体育館）

12

■第6回 12/10(日)10:00-11:30

表現する 進行:兎洞さん



講師 & 保護者座談会



1周年企画 # 講師

保護者 # 座談会



- 10:13～11:35(約1時間半)
- 1周年を迎えたということで、講師と保護者（役場、博報堂）の座談会を実施
- 「みんなのこれまでとこれから」を語りあおうという大きなテーマのもと実施された。
- 「みんなについてどう思っているか」「プラウド&ソーリー」「自分の好きなことを人に伝える」といったトークテーマで座談会が進められた。
- 始めは保護者グループと講師グループ、役場グループに分かれて行われた。途中から混ざって実施。
- 話が盛り上がり時間が足りなくなってしまう場面も何回かあった。
- 意見としては、「無料がいいね」という意見もある中で、「無償ボランティアだったら申し訳ない」という意見もあった。
- 貴重な意見がたくさん出て、良い座談会になった。



10:09

講師 & 保護者別室へ移動（保護者1名除く）

4分

10:13

座談会スタート

2分

10:15

みんなについてどのように思っているか

30分

10:45

プラウド&ソーリー

22分

11:07

自分の好きなことを人に伝える

25分

11:32

振り返り

3分

11:35

保護者と講師体育館へ・イラストプレゼント

11:45解散

12/10(日)実施コンテンツまとめ～講師編～（あさひ野小学校体育館）

13

■第6回 12/10(日)12:00-12:40



表現する 進行:兎洞さん

講師ミーティング

1周年企画 # 講師

意見交換

- 12:00~12:40(約40分)
- 講師とのミーティングを実施
- 最初に①自分で工夫していること,大事にしていることは?②難しいポイントや悩ましいことは?というテーマで意見交換
- 講師の方を増やすにはどうしたらよいか。講師の皆さんから役場にアドバイスやアイデアを一緒に考えてください。というテーマで意見交換をした
- 最後に講師に代わる新しい名称は何か良かった
- 話が盛り上がり時間が足りなくなってしまう場面もあった。
- 意見としては、「考え・気持ちをなるべく伝える」「スケジュールがわからない」「各々の能力に個人差があると伝え方が難しくなる」などといった意見が出された



12:00

講師ミーティングスタート

5分

12:05

①自分で工夫していること,大事にしていること?

難しいポイントや悩ましいことは?

14分

12:19

これからのみんな学びのスタイル

5分

12:24

講師役の方を増やすにはどうしたらよいか

5分

12:29

講師の皆さんから役場・博報堂にアドバイス

7分

12:36

講師に代わる名称は何か良いか

12:40解散

12/17(日)実施コンテンツまとめ (あさひ野小学校体育館)

14

■第7回 12/17(日)10:00-10:55



- 参加人数はこども19人（保護者7人）
- 昨年の最初に実施した「みんなび体験会」の時にコンテンツを実施していただき、今回実施していただけないか診をしたところ快く引き受けていただいた。
- 美術館が使えなかったため、あさひ野小学校の体育館で実施。
- 定員20人のところMAX20人の予約。当日の参加者数は、1人欠席で19名参加。
- 不破さんはアメリカザリガニ・ヤゴ3種類・イモリ・モズクガニの計6種類の生き物を連れてきた
- 主に在来種と外来種についてスライドを用いて説明がおこなわれた。
- 子どもたちは真剣に話を聞き、触れ合うフェーズに入ると男の子も女の子も積極的にザリガニ等に触っていた。
- 講座終了後に質問をしている子もいた。質問コーナーの場面では積極的に質問をする子は少なかった。

感じる

魚津水族館
学芸員 不破さん飼育員のお仕事
生き物を間近で観察しよう！

生き物と触れ合って関わり方を知ろう！

生き物

外来種

触れ合い

在来種

アメリカザリガニ

ヤゴ

05分~

不破さんの自己紹介

3分

08分~

水族館の生き物はだれが採ってくるか

7分

15分~

在来種・外来種について

14分

29分~

触れ合いタイム（ザリガニ,イモリ,モズクガニ）

17分

46分~

まとめ

10:55終了

9分



2/25(日)実施コンテンツまとめ (朝日町立ふるさと美術館)

15

■第8回 2/25(日)10:00-11:00



- 参加人数は子ども8人（保護者5人）
- 昨年度、みんななびで講師になっていただき、今回お声がけしたところ快く引き受けていただき実施に至った。
- 3連休の中日だったこともあり、人数の集まりが悪かったように思えた。
- 竹とんぼを作る前に実際に鉋で竹を割った
- 事前に古市さんが作った竹とんぼを参考に、竹とんぼの羽の形になるように削る
- 切り出しナイフを使って削るため、大変な部分もあったが、古市さんのサポートもあって上手く削っていた。
- 削った後は、雨が降っていたため室内や外の軒下部分で竹とんぼを飛ばした
- 竹の削り方次第でまっすぐ飛んだり、上手く飛ばなかったり色々な飛び方をした

表現する 古市さん

自分だけのオリジナル竹とんぼを作って飛ばしてみよう！
竹とんぼの作り方や上手に飛ばすコツを知ろう！

朝日町

竹とんぼ

竹

昔あそび

挑戦

10:00~

古市さんの自己紹介

10分

10:05~

前方で実際に竹を鉋で割る実演+割る体験

13分

10:11~

テーブルに戻り、説明を聞いた後、竹を削って竹とんぼの羽を作る

22分

10:50~

削り終わったら鑢を掛けて形を整え、棒を付ける

2分

10:56~

自分が作った竹とんぼを実際に飛ばそう

11:10終了



3/3(日)実施コンテンツまとめ (朝日町立ふるさと美術館)

16

■第9回 3/3(日)13:00-15:00



- 災害対策を楽しく学ぶコンテンツ
- 募集人数20人に対して参加人数は子ども16人(保護者11人)
- 1月に能登半島地震が起きたこともあり、災害についてみんな学びができることはないかと探していた時に、博報堂が災害についてのプロジェクトをやっているということで協力していただき、実施する運びとなった。
- 無人島にいるという設定のもと、進められた
- 子どもは16名の参加だったため、4人4グループに分かれて色々なことに挑戦した。
- 今回は、段ボール製のテーブル、テントの組み立てと新聞紙で炊ける炊飯器を使った炊飯の体験を行った。
- 直近3ヶ月の間に地震があったため、保護者の関心も高かった。
- 段ボールのテーブルなどはどれも子どもたちでも簡単に作成することができた
- 火を扱ったため、低学年は保護者必須だと感じた

表現する

レジリエントライフ
プロジェクトおいしく、楽しく、災害にも
備えよう！新聞紙で炊けるご飯？段ボールのテント？
体験しながら学ぼう！

防災

段ボール

テント

テーブル

椅子

新聞紙炊飯器

13:02~

導入部分をパワポで説明(無人島にいる設定)

13:14~

4グループに分かれて、段ボール製のテーブル組み立て

12分

13:19~

段ボール製のテント組み立て

5分

13:28~

お米を炊くために新聞紙を丸める

9分

13:44~

軒下で新聞紙で炊ける炊飯器を使って炊く

16分

14:15~

お米を10分間蒸らしている間に紙のお皿とスプーンを作る

31分

14:27~

実食

12分

感想を書いて15:00に終了

